令和７年度　松田町立松田幼稚園　園だより　第４号

清流のほとり

令和７年７月１日（火）発行　園長　津田　将美　寄　松田

カラー版はＨＰで…幼稚園ＨＰのＱＲコードです↑

年長さん、ありがとう！

地面からの照り返しに、じりじりと体を焼かれるような暑い日、幼稚園に着くと年長さんが一生懸命プール清掃をしてくれていました。にぎやかな声、はじける笑顔、みんなが本当に楽しそうに園のために仕事をしれている姿を見ると、本当にうれしくなります。

「園長先生、どこに行っていたの？」
「寄幼稚園だよ。」
「そうか、ほら！あわあわがたくさんだよ！！」
「一生懸命、おそうじした証拠だね！！」

年長さんたちは、プールがきれいになると、泡を使ったり、水を使ったりして思い思いの遊びに入りこんでいきました。私がプールサイドに腕をのせ見ていると、声をかけられました。

「園長先生も、あらってあげようか？」
「えっ、園長先生もよごれている？？」
「うん、よごれている。やってあげるね！」

きれいにすることに心地よさを感じた子どもたちは、園長の腕もごしごしと磨いてくれました。きっと、プールを一生懸命磨きながら、自分たちの心も磨いていたのでしょう。きれいになった心で、園長の日に焼けた腕も黒光りするほどきれいしてくれました。

その後の活動もまた、笑顔。途中から年少さん、年中さんも水遊びに参加し、また笑顔。おかげで、園全体が笑顔になりました。

「年長さんが、プールをきれいにしてくれたんだよ。」
「年長さん、ありがとう。」

そんな会話をしながら、年少中児の「あこがれ」や年長児の前向きさ、やさしさが少しずつ大きくなっていくことを感じました。

全園児がプールに入る姿は、圧巻です。６月とは思えない暑い日、さわやかな風が通り抜け、多くの笑顔が重なる日となりました。

26日のカレーパーティーでは、年長さんがカレーを作る姿を年少、年中児が一生懸命応援して、とてもいい雰囲気の中での喫食となりました。みんなの想いがこもった、とってもおいしいカレーライスでした。「おかわり」の声が、園舎に響き渡りました。